

シン・子育てファミリー・サポート事業 ～ 見直しのポイント：4つの「シン（NEW）」～

◆1つ目のシン

政令市1位の「頼りやすさ」と「やりがい」

依頼会員が支払う料金	800円 → 500円
------------	-------------

提供会員が受け取る報酬	800円 → 1,000円
-------------	---------------

- 利用料金（ワンコイン）は、政令市最安に。
- 報酬額（1,000円）、政令市最高に。
- ※差額（500円）は、市費負担。

地域の力

◆2つ目のシン

丁寧な支援とDXのハイブリッド

マンパワーの増	アドバイザーを増員し、市内全域を丁寧にカバー
---------	------------------------

DXの活用	バックヤードセンターに支払事務を集約
	LINE活用による報告・申請事務の簡素化

- 新たに発生する事務を、市内部の事務センターに集約。
- 活動報告～支払事務までを、DXによりスムーズに実施。

センター機能

民間との
連携

◆3つ目のシン

プロによる安全・安心な送迎

民間との連携・協力	北九州市タクシー協会
（電子クーポン配布）	DiDiモビリティジャパン
モデル事業対象エリア	西小倉小学校区
	守恒小学校区

- 送迎支援の際のタクシー利用料の一部を市が負担（上限1,000円×6回）
- 幼児のお迎えや、夕方以降の習いごと、日ごろからつながっている提供会員同行で安心。
- ※モデル実施の結果により、エリア拡大を検討。

◆4つ目のシン

「ほっと」できる預かり場所を身近に

保育施設等	ヒトノワ（認定こども園徳力団地幼稚園）
	BABY ROOM(ハピクロ)
	ママトモ魚町
大学	西南女学院大学

- 民間企業等の協力を得て、会員宅以外の安全な環境で、他の会員と一緒に預かり活動ができる場所を確保。
- ※今後も、協力施設拡大を図っていく。